

## 航空連合NEWS

発行：航空連合／発行人：酒井 雄介 〒144-0041東京都大田区羽田空港1-6-5 第5総合ビル5階 TEL (03) 5708-7161 FAX (03) 5708-7163

# 航空機燃料への賦課金は対象外とすべき！

## ～GX推進法案に対して航空連合の主張をふまえて要望～

3月24日（金）、航空連合政策議員フォーラムメンバーの山岡 達丸（やまおか たつまる）衆議院議員が衆議院経済産業委員会で質問に立ち、審議中のGX（グリーントランスフォーメーション）推進法案に関連して、化石燃料の輸入に対して課すこととしている賦課金や、SAF（持続可能な航空燃料）の国産開発について、航空連合の主張をふまえて政府に要望しました。



山岡達丸  
フォーラム  
メンバー（衆）

航空燃料は現状、化石燃料に依存しており、代替性もない。**工夫の余地がないなかで賦課金を課すと経営圧迫の要因**になり、人材の処遇や確保にも影響を及ぼす懸念がある。

航空業界は我が国の輸送インフラとして不可欠な業界。賦課金については、既存の類似制度における整理もふまえ、**適用除外も含めて必要な措置を講じる**。



SAFの国産化が非常に重要。今後は**原料も含めて世界的な争奪戦**になる。合理的・安定的な供給体制確立にむけ、**世界に先駆けて技術開発に取り組むべき**と考える。

国産SAFの製造・供給体制の確立は喫緊の課題。グリーンイノベーション基金を通じて大規模に製造するための技術開発を支援するなど、**国としても競争力強化に取り組む**。



西村康稔  
経済産業大臣

